

3 類型	鋳工業品	通巻番号	5-25-003
地域資源名	細幅織物製品	認定日	平成25年10月16日
地 域	福井県福井市	所管省庁	経済産業省

事業名：「特殊繊維からなる細幅織物を活用した滑り止め商品」等の開発および販路開拓事業

会社名：有限会社内田燃系
 連絡先：TEL：0776-93-2052
 FAX：0776-93-2003

所在地：福井県福井市神当部町17-7
 HP：http://uchidanenshi.com

事業概要(新たな活用の視点)

- ・長年培ってきた独自の糸加工技術により、かさ高性を増した糸と特殊加工した天然ゴムを組み合わせ、防滑性のある細幅織物を開発した。
- ・その特性を活かし、氷・雪道での滑り止めの「靴底用」を製品化し、インターネット等を通じ販売してきた。また、車椅子利用者の雨天や雪の日の外出をサポートし、フローリングの室内でも防滑性を発揮する「車椅子用」も開発した。
- ・本事業では、これらの製品の販路開拓を行うとともに、鮎釣りなどの川での藻に対する防滑性を高めた川釣り用製品等の開発・商品化も行う。



【靴底用滑り止め】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ①滑り止め効果が高い。
 - ②簡単装着できる。
 - ③軽く携行性が高い。
 - ④屋内外で使用できる。
 - ⑤カラーバリエーションが多彩。
- また、「車椅子用滑り止め」は、国内外において競合品は確認されておらず、付け替え用のスノータイヤしか市場には存在していない。

◆市場性

- ・この10年間の車椅子供給数は、約400万台あり、屋内外での使用が可能な「車椅子用滑り止め」については、問い合わせが増加しており、ニーズが強いことを示している。
- ・「靴底用滑り止め」は、携行性、防滑性などが高いため、新聞宅配や検針時の大雪などの緊急時用、冬期旅行用、山道に使用する登山用など多くのニーズが確認されている。

◆販路

- ・「車椅子用滑り止め」は、介護用品販売大手企業などが代理店として、全国での販売を行う。レジャー施設や観光地のホテル・旅館などへは常備品として営業していく。「靴底用」などは、自社インターネット通販や旅行代理店等で販売する計画である。



【車椅子用滑り止め】

地域資源における関係事業者等との連携

- ・縫製、織りを中心に県内の繊維関連事業者と連携し製造していく。技術開発においては、県工業技術センター、販売においては、(公財)ふくい産業支援センターの協力を得る。